

家庭科学習指導略案（第2学年A組 男子16名，女子19名）

平成30年11月15日（木）3限

授業者：川尾裕美

- 1 単元名：生活を豊かにするための工夫をしよう（ツムツムマスコットの作製）
- 2 本時のねらい：『計画に沿って製作をし、意欲的に取り組むことによって、製作することの楽しさを知ることができる。』 <関心・意欲・態度> <知識・理解>
- 3 準備物：フェルト 型紙
- 4 本時の学習過程（第7時／全7時間）

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	・留意点 ○評価【観点】（方法） ※手立て
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トートバッグが完成した生徒は同じものを作るグループになる。</li> <li>・作る手順を説明する。</li> </ul>	<p>○意欲的に製作に取り組んでいる。</p> <p>※見本を提示する。</p>

めあて：計画に沿って、能率よく安全に製作しよう。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を用意する。</li> <li>・用具の準備をする。</li> </ul>	<p>・同じものを作る生徒でグループを編成し、相互に教え合ったり、確認し合ったりして製作させる。</p>
---	--

山場：裁断、縫うことを意欲的に取り組むことで、1枚のフェルトから小物（ツムツム）を作ることができ、製作することを楽しむ。

手順

- ①型紙を切る。
- ②フェルトを裁断する。
- ③たてまつり、かがり縫い・バックステッチをする。

<めあての評価>

製作の手順や縫い方、材料と用具の選択  
用具の安全な使い方を理解している。

<ねらいの評価>

意欲的に製作することによって、製作の  
楽しさを知ることができる。

<振り返り・まとめ>

製作、活用を振り返って、感想をまとめたり、自己評価を行ったりして、生活へとつなげる。